

「自律」「共生」～学力向上 感動の創造 共有・一体感～

南部中学校だより

特別号 2023.10.13

令和5年度
全国学力・学習状況調査結果
4月18日(火)に全国の小学6年生と
中学3年生を対象に実施したものです。

今年度も生徒の学習状況の改善や、家庭教育との連携、教科指導の充実などに役立てるため全国の中学3年生を対象に『全国学力・学習状況調査』が実施されました。今年度は国語、数学、英語の筆記試験と、英語の「話すこと」の実技試験、生活の状況等についての調査がありました。その結果から、本校生徒の学力・生活状況について特徴的な傾向を紹介し、今取り組んでいること、家庭や地域と連携したいことを報告します。

南部中生徒の「学力・生活の状況」

学力の状況

平均正答率(%)

国語	全体	言葉の特徴や 使い方に関する 事項	情報の扱い方 に関する事項	我が国の言語 文化に関する 事項	話すこと・聞 くこと	書くこと	読むこと
本校	69.0 %	77.1 %	56.3 %	80.6 %	73.6 %	66.7 %	62.5 %
県	69.0 %	66.1 %	62.7 %	75.5 %	80.6 %	61.3 %	62.3 %
全国	69.8 %	67.5 %	63.4 %	74.7 %	82.2 %	63.2 %	63.7 %

数学	全体	数と式	図形	関数	データの活用
本校	39.0 %	45.8 %	20.8 %	43.8 %	38.9 %
県	50.0 %	60.3 %	30.2 %	49.7 %	50.5 %
全国	51.0 %	63.0 %	33.2 %	51.2 %	48.5 %

英語	全体	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
本校	34.0 %	54.2 %	34.0 %	9.1 %	0.0 %	8.3 %
県	42.0 %	54.7 %	46.8 %	—	—	19.5 %
全国	45.6 %	58.4 %	51.2 %	14.5 %	4.2 %	23.4 %

問題の傾向としては、実際に「社会の中で生きる力」を測る問題が多く出題されています。

各教科ともに問題数は少ないですが、内容を的確に読み取り、出題者の意図をくみ取った上で、適切な用語を用いて正しく表現する力を求める問題が多く出題されています。

国語科より

正答率は、全体69.8%(全国)、69.0%(鳥取)に対して69.0%と、概ね平均並みの結果となりました。領域別では、知識・技能にあたる「言葉の特徴や使い方」でプラス9.6%、「我が国の言語文化」ではプラス6.1%となりました。漢字や文法など、日々のトレーニングが生かされた生徒が多かったことが分かります。一方、「情報の扱い方」ではマイナス7.1となり、資料の読み取りや活用を苦手としていることが分かります。日々の練習の中でも、資料読み取り型の作文の得点率が低く、これからの課題となっています。

また、思考力・判断力・表現力の項目では、「話すこと・聞くこと」でマイナス8.6%、「書くこと」ではプラス3.5%、「読むこと」ではマイナス1.2%となりました。「話すこと・聞くこと」「読むこと」に共通して、ある内容を別の表現で言い換えたり、要約したりすることが苦手な生徒が多いことが分かりました。また「書くこと」で無回答率が12%と高い結果だったことも課題といえます。

【誤答が多かった問題の例】

中山さんは【A】と【B】の文章で述べられていることを次のようにまとめました。次の「ア」、「イ」に入る言葉として最も適切なものを、次からそれぞれ選びなさい。

(文章【A】【B】を読み、その内容と合う要約文を選ぶ問題)

読書の楽しみ方について、【A】では「ア」ということが、【B】では「イ」ということが述べられている。

数学科より

正答率は全体として、全国に対して12ポイント、県に対して11ポイント低い結果となりました。領域別では、「関数」は正答率が全国平均と比べて7.4ポイント下回りましたが、「数と式」は17.2ポイントと大きく下回りました。また、「思考・判断・表現」に関する問題や「記述式」の問題を苦手としていることがわかりました。

今後は、「数と式」をはじめとする基礎的な知識の理解と計算力を高めるために、毎時間、「小テスト」に取り組みます。また、理解度に応じた課題プリントを準備して、基礎・基本の定着を図るなど、受験を控えて家庭学習の時間確保や取組方法について、きめ細やかな指導を計画的に行います。

さらに、一つの事象に対しても、「なぜそうなるのか」「他の解き方はないのか」など、思考の流れや複数の解決方法を探る時間を大切にすると共に、「～を説明する」「～と考えた理由を書く」など、個人思考の時間とそれを共有する場面を増やししながら、個々の思考力・判断力・表現力を高める授業に努めます。

【誤った理解が顕著な問題】

①自然数をすべて選びなさい。(正答率 20.8%)

ア -5 イ 0 ウ 3 エ 4.7 オ 9

【正答】ウ、オ (50.0%の生徒が正解にイを選んでいる。0は自然数ではない。)

②空間における平面が1つに決まる場合について正しく述べたものを1つ選びなさい。(正答率 12.5%)

ア 1点を含む平面は1つに決まる。

イ 2点を含む平面は1つに決まる。

ウ 1つの直線上にある3点を含む平面は1つに決まる。

エ 1つの直線上にない3点を含む平面は1つに決まる。

【正答】エ

(50.0%の生徒が正解にウを選んでいる。1つの直線上にある点をいくつ含んでも平面は1つには決まらない。)

英語科より

全体としては、リスニング問題において、校内正答率が高い傾向です。特に忘れ物に関する情報を得るために自動音声案内を聴いて、適切な番号を選ぶ問題では、校内正答率75%で、校内で1番正答率が高い問題でした。鳥取県(公立)正答率は55%であり、全国(公立)正答率は61%でした。また、英作文問題では、主語と動詞を明確にして、既習文法を使って英語で表現することに苦手意識が強い傾向があります。

今後の授業では、既習文法事項とあわせて新出文法を学び、正しい語順パターンを身に付けて、繰り返し練習する機会を仕組んで定着を図っていくように努めます。

そして、ALT と協力し、授業の中で生徒が主体的に英語を使う場面をつくり出していく中で、4技能5領域のバランスを意識して英語力をアップしていけるようにします。

6 次の英文は、友達のアレックス (David) があなたに送ったメールです。メールを読んで、アレックスにおすすめのイベントとして最も適切なものを、右の1から4までの中から1つ選びなさい。

Events on the Weekend

Date April 13, 2023 18:45

From David

Hello. How are you?
I'm excited to stay at your house this weekend.

I hear your town has some events on the weekend. I want to join one of them with you. Which event is the best? We both love sports, music, and cooking, right? Let's choose from among them.

I will arrive on Saturday afternoon. I have to leave before 4 p.m. on Sunday because I will have dinner with my family.

I'm looking forward to seeing you soon.

1 Rugby Game



Let's watch together!

Date & Time
Saturday, April 15
9:30 a.m. - 11:30 a.m.

Place
Midori Park

2 Flower Market



You can buy beautiful flowers!

Date & Time
Saturday, April 15
9:00 a.m. - 4:00 p.m.

Place
Hikari Garden

3 City Orchestra



You can enjoy a wonderful performance!

Date & Time
Sunday, April 16
1:00 p.m. - 3:00 p.m.

Place
Tsubomi Hall

4 "Cook & Eat"



Let's enjoy cooking and eating!

Date & Time
Sunday, April 16
4:00 p.m. - 7:00 p.m.

Place
Cooking Room "Wakaba"

イラストやキーワードから
適切な答えを導き出す問題

生活の状況

質問紙の結果より

～学校生活・家庭生活・地域との関わりなど～ (県との比較)

県と比べて、肯定的回答率が高かった項目の主なもの		肯定的な回答(%)			
		本校	鳥取県	全国	県比較
関主 すに る生 こ活 とに	読書は好きですか	91.6	67.9	66.0	+23.7
	今住んでいる地域の行事に参加していますか	62.5	46.6	38.0	+15.9
	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思えますか	91.7	78.2	77.6	+13.5
	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	91.7	83.0	78.0	+8.7
	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	100.0	92.8	91.3	+7.2
	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思えますか	70.9	66.6	66.8	+4.3
	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思えますか	70.9	66.7	63.2	+4.2
主 に 学 習 に 関 す る こ と	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	100.0	81.0	79.2	+19.0
	国語の勉強は好きですか	83.3	65.0	61.4	+18.3
	数学の勉強は大切だと思いますか	100.0	86.5	85.0	+13.5
	英語の勉強は好きですか	66.7	53.2	51.9	+13.5
	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思えますか	95.9	82.8	79.3	+13.1
	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思えますか	95.9	82.9	80.7	+13.0
	英語の勉強は大切だと思いますか	100.0	87.1	88.0	+12.9

県と比べて、肯定的回答率が低かった項目		肯定的な回答(%)			
		本校	鳥取県	全国	県比較
関主 すに る生 こ活 とに	自分には、よいところがあると思いますか	70.8	80.5	80.0	-9.7
	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	50.0	56.1	55.0	-6.1
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	91.6	95.2	95.5	-3.6
	新聞を読んでいますか	8.4	11.6	8.1	-3.2
	友達関係に満足していますか	87.5	89.9	88.7	-2.4
関主 すに る学 習に	朝食を毎日食べていますか	91.7	92.8	91.2	-1.1
	1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか	54.1	67.6	63.8	-13.5
	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか	25	32.4	36.7	-7.4
	数学の授業の内容はよく分かりますか	66.7	71.5	73.3	-4.8
	これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)	25	27.3	30	-2.3

質問紙の結果から見えてくること

鳥取県平均と比較して、多くの項目で、肯定的な回答が多くなっています。学校の学習や生活に前向きに取り組み、地域に根ざした生活をしていると考えられます。

生活について

- 寝る時間、起きる時間が決まっているという回答が多く、比較的規則的な生活ができているといえます。
- 県や全国と比較して、自己肯定感を持っている生徒が少ないことがわかります。
- 地域の行事に多くの生徒が参加しており、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えています。総合的な学習の取り組みである「まち未来科」の成果が現れていると考えられます。
- 新聞を読む生徒がかなり少ないです。世の中の動きを知ることは大切です。最近は社会全体の傾向として、インターネットなどでニュースを見る人が増えているということもありますが、世の中の動きを知ることは大切です。

学習について

- 国語、数学、英語とも、多くの生徒は学習の大切さをよく理解しており、勉強が好きと回答した生徒が多いです。しかし、学力状況の分析を見ると、数学と英語の正答率が県や全国よりかなり低いことがわかります。授業にはまじめに取り組む生徒が多く見られるのですが、授業内容が定着していないようです。
- 学習を計画的に進めることができる生徒が少ないようです。家庭学習時間について、1日あたり1時間未満の生徒が全国平均33.9%に対し、本校で54.1%です。全くしないと回答した生徒が8.3%ありました。家庭学習(予習・復習)の時間が少ないことが、学習内容が定着していない原因ではないでしょうか。

これから取り組んでほしいこと

- テスト前の取り組みを通して、家庭学習の習慣をつけましょう。
- 計画的に家庭学習(予習や復習)に取り組みましょう。
- 新聞やニュースを見るような習慣をつけ、世の中の動きを知りましょう。
- テレビやゲーム・インターネットなどの時間が多くなると、学習や睡眠時間の減少につながります。メディア使用について、家庭でのルールを作りましょう。